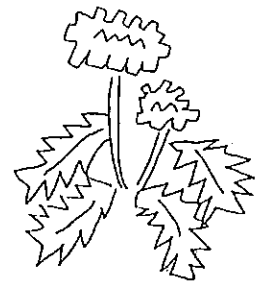


たんぽぽ

NO 133
H10年12月1日
— 発行 —
〒869-1217
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



計報

田中施設長は、平成十年十月二十六日にご逝去されました。整理をする中、九月号の「たんぽぽ」の原稿が見つかりましたので、遺稿として掲載させていただきます。

田中施設長のご冥福をお祈り致します。

なお、三気の会で、田中施設長の追悼文集を作成します。字數、形式、内容は問いませんので、是非ともご寄稿下さい。

締め切り 一月十五日まで

送り先 菊池郡大津町森54-2 三気の里

松田 健宛

帰宅

施設長 田中 稔
立秋だと言うのに、東北地方は梅雨明けが宣言できないという有り様です。

熊本はさすがに梅雨明け後、連日猛暑が続いています。

今年も恒例の夏季帰宅訓練が始まりました。この帰宅訓練には、

お正月とお盆くらいは、自宅へ帰って身内でゆっくりさせてあげたいと言う気持ちがあります。

元々、「三気の里」では開所して十一年になりますが、現在でも5割以上の園生が、土曜、日曜に帰宅します。

この時期、「帰宅」が近づくとなんて園生全体が、ソワソワ、ザワザワします。何度もお母さんは迎えに来てくれるかの確認に来ます。

お内の方と帰って行く園生の様子は嬉しくて嬉しくて笑顔一杯、飛びあがりなばかりにして帰って行きます。やっぱり自分の家が良いのですね。施設の生活は彼らなりに我慢し頑張っているというこ

とでしよう。施設での生活は、例えそれが一定の生活のリズムに対するパターン化であっても、年々安定し、上

手になっていきます。

この頃よく耳にします「構造化」と言う言葉も、分かりやすい生活のリズムへのパターン化と言えなくもないと思います。

この「パターン化」という自閉症を中心とする発達障害に付きまとう行動は、帰宅訓練中の一人一人の園生の個々の家庭でも、一〇年一昔の如く帰宅初日からいつものように繰り返されることになりました。(かなり良くなった、落ち着いたという園生であっても)

先ず帰宅1日目の夜は眠りません。嬉しくて眠りません。次の日は先ず自分が一番に起きてカーテンを明けまわります。(逆にカーテンを一日中閉めまわるといふ子もいます。)次に食卓に食器を並べ、冷蔵庫から野菜を出して自分流にきって食事の用意をします。

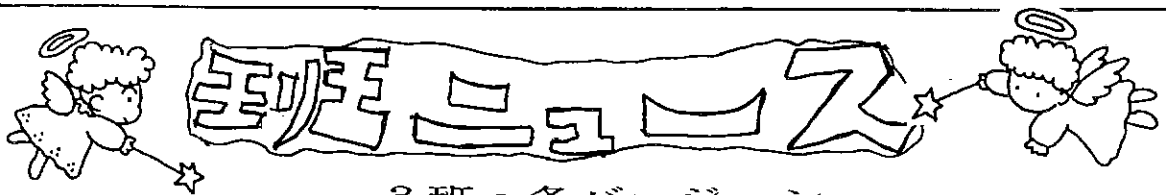
味噌も並べてあります。炊飯器のプラグを引き抜きます。それから

パンツとシャツを着替えます。洗面所に行ってあるだけチュウブの歯磨きを出して歯磨き、水を出しまくって顔を洗います。戸を荒っぽく開けて新聞取りに行きます。こうして何時もこのように一日が始まります。買い物、行く店、ルート、プール、自分で決めているものは何十回でもしつこく諦めず

に要求して来ます。こうした子供の行動に付き合っていますと親も年を取ってしんどくなっています。園に帰る前にしゅんとしている姿を見ていると、又帰って来れば良いという気持ちになります。

帰らない、帰れない子供達がだんだん増えて行きますが、出来る間は子供と付き合っていただけばと思っています。





3班・冬バージョン

今月の3班レクリエーションは、毎年恒例の外食訓練（冬バージョン）という事で、武蔵うどんへ出掛けました。

冬バージョンの外食には、ちょっとした訳があるのです。毎年この頃になると風邪が流行し、体調を崩す人達が多く、なるべく消化がよく、あったかく食べられる物という事で、この企画になるのです。今年はそんなに体調を崩す人もなく、豪華なうどん定食などを食べる事ができ満足でした。食事が出来るまでの待ち時間は殺気立つ人もなく、待つという事が上手にできていた様に思います。お腹も一杯になると、竜田山公園へと出掛けました。公園は平日の昼過ぎという事もあり、人気もなく思っきり羽をのぼし、一斉に走れ～の号令で、剛君、真一郎君、友ちゃんなどニコニコ走りだし「はあはあ」と息をはずませ帰ってきました。希久ちゃんは職員とキャッチボール、行夫さんはシートの番、まこちゃんは竹馬を上手に乗りこなし、それぞれゆっくりとした時を過ごせ、来年も又来るのかなと帰路についたのでした。

田之上

4班・花より団子

寒さが厳しくなり、朝起きがづらい季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今月、農耕班ではレクリエーションで、大分県の緒方町のある原尻の滝を見学にいきました。“九州のナイアガラ”と言われている滝で、本物のナイアガラにはおとりますが、なかなか迫力のある滝でした。岡城跡の近くということもあり、城下町漂う風情ある町でした。一度皆さんも足を運ばれてはいかがでしょう。滝を見学した後、竹田市にある喜多屋本店にて昼食を摂りました。今回はちょっと贅沢をして2千円の和食をいただきました。食べ物の前にみんな目が輝きます。「いただきます。」を言った後みんなの食べる勢いはすごいものがあります。“あっ”と言う間にお重の中はカラッポ。みんなやはり花より（滝より）団子（食事）といったところでした。

また、作業では、農耕班（外作業班）にとって、づらい季節となりました。現在は、大根・白菜・ほうれん草・キャベツの種蒔きを終え、草取り、水撒き中心の作業を行っています。（大根は今年中に収穫できそうです。）寒さに負けずみんな元気いっぱいです。元気いっぱいみんなが作ったおいしい野菜をご期待下さい。

満原

5班・みんな迷く（？）ボーラー！！

朝、夕と冷え込みもだんだん厳しくなり、寒さのあまり吐く息も白くなってきた今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、私達園芸班は、去る11月24日クリスタルモールはませんへボウリングをしに出掛けました。お腹いっぱい昼食を食べ、さあ食後の運動に…と始めましたが、私が思っていたよりずーっと皆上手でした。ボールを投げる時に勢いのあまり後ろに倒れそうになっていた泰ちゃん。マイペースに投げている陽治くん、富田さん、敬ちゃん、典くん、博くん、亮くん。ボールを転がし、それをずっと見送っていた武ちゃん、光紀くん、中嶋くん。フォームがとても綺麗な誉ちゃんと由美ちゃん、とそれぞれに皆楽しめていたようでした。ところで職員は、というと…ガーターなしのレーンにかなり助けられ（？）なかなかの高得点でした。

今回は松島さんの急な入院で12人のレクリエーションだったけど、今度は園芸班全員揃ってレクリエーションに行こうね。松島さんの退院、皆首を長くして待っています！！

蘭牟田

1 班・湯布院の旅

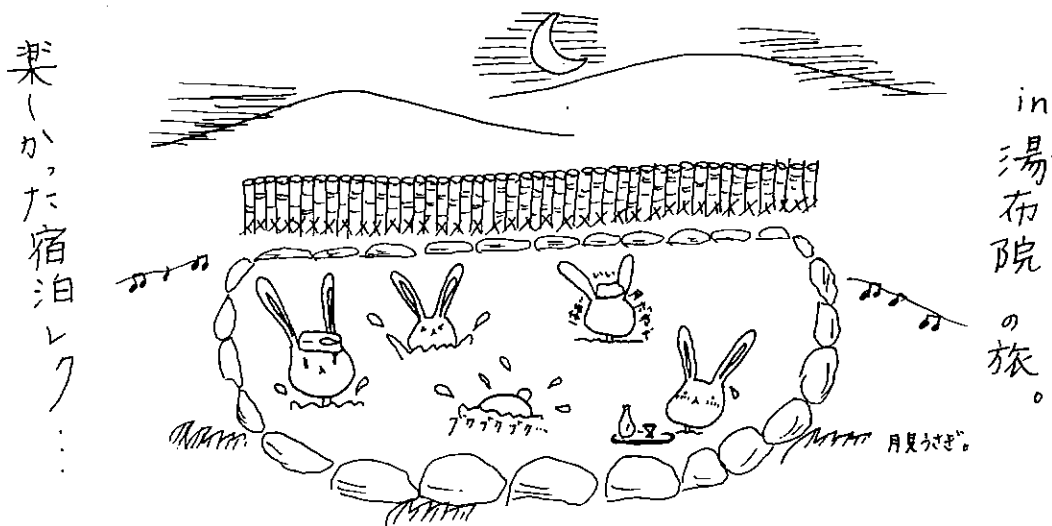
ころころと天気の変わる11月。園内でも風邪ひきさんが目立ちはじめました。そんななか1班は宿泊レクリエーション（2泊3日）で、大分県の湯布院まで旅行してきました。三気の里からは、若いバスガイドさん付きの貸し切りバスで移動。バスの中では、皆でおやつを分け合いながら第1日目のメイン「アフリカンサファリ」へ。アフリカンサファリにつきジャングルバスへ乗りかえでしたが、バスを見るなり皆は戸惑っていました。なんてったってオリのようなバスでしたから…。バスに乗りなれると恐ばっていた顔が和らぎニコニコ顔に。良かったーと思っている所に、いきなりマントヒヒがエサめがけて、バスに飛びかかってきたではありませんか！？思わず「ギャ〜」と叫んでしまい園生は目を白黒させ、約50分ジャングルバスは大賑わいでした。無事にホテルにつき入浴・夕食を済ませ1日が終わりました。（ホテルの食事は、皆がおかわりを欲しがるとても豪華でおいしく、お友達の分にまで手を伸ばしていたようです。）

2日目は、4つのグループに分かれての自由散策。みんな湯布院の古風な街を歩き、家族にお土産を買って楽しんでいました。（この日は天気も良く、のんびりと散策を楽しめる事が出来ました。私の一押しは、湯布院美術館！是非行って下さい。）さて最終日、本日のメインゆふいんの森号の乗車。ゆふいんの森号はとても配慮のある列車で、景色を見てもらう為にスピードを落とし秋の景色を見ることができました。また超豪華な弁当（ボリューム満点）を食べながら、車内は景色も弁当もよし！と大賑わいで、あっという間に久留米につきました。久留米～熊本までは有明号に乗り、熊本～大津まで豊肥本線で移動。最終日にやっと1班の目的である、公共機関を利用しての移動が達成されました。

お母さん方も楽しまれており来年は京都がいいわーなど、来年のレクリエーションのリクエストもされていました。そのような声を聞け職員一同嬉しく思っています。来年は同じメンバーであるか分かりませんが、是非お母様方参加されて下さい。楽しかった湯布院の旅、思いで深いものになりそうです。

P,S 宿泊レクリエーション・タンポポを書く…と今回初めてだらけの私（東内こずえ）は、11月から正職員になりました。1歩1歩前進していけるよう頑張りたいと思っています。この場をかりて、ご報告させて頂きました。

東内



2班・全員揃って温泉レク！

去る11月17日、高森温泉館に温泉に出掛けましたが、朝からあいにくの曇り空。時折小雨まで降っていました。皆は朝からソワソワ・ワクワク。

温泉館に着くと皆で周辺の野原を散策し、広い芝生の所でお弁当。バスの外では冷たい北風がピューピュー吹いていたため、皆バスの中から根子岳を見ながらの食事でしたが、淳ちゃん・文ちゃん・龍ちゃんの元気グループは芝生の上で食事を楽しみました。食事を終え広い広場を楽しそうに走り回っていた淳ちゃん。ところが…その姿をどこからか見ていた2匹の犬…僕も仲間に入れてとワンワン吠えながら淳ちゃんに走り寄るではないですか！犬が大の苦手な淳ちゃんは、これまでのニコニコ笑顔が一変し、顔は引きつりすごい勢いで走って来ました。その姿にバスの中のお友達は含み笑い…職員も「大丈夫よ」と言いながらも、笑いが止まりませんでした。

さぁ！メインの温泉です。長湯してきた皆は汗をだらだらと流しながら満足そうでした。犬に追かけられた淳ちゃんとはんだ災難だったけど、楽しい思い出となったレクでした。

それと最後になってしまったけど、田邊さんお帰りがなさい。2班皆で田邊さんの帰りを今か今かと楽しみに待っていました。あまり無理しないでゆっくと皆でネット作業を頑張りましょう。

やっぱり2班全員揃ってからのレクリエーションが1番だね！

南



九州・山口自閉症児者

施設連絡協議会

植本 英也

11月12日、13日に九州・山口自

閉症児者施設連絡協議会に参加し

ました。初日は、ひらきの里（山

口県）の施設見学及びクラブ発表

を見学しましたが、施設構造にお

いていろんな工夫がなされていま

した。まず感心したのは、一人一

人に個室が設けられ、一人になっ

て生活する場面を与えられている

ことでした。自分の時間をだれか

からも邪魔されず、過ごせること、

自活能力が徐々に養われること、

それに一人間として認められてい

ることは、とても素晴らしいこと

だと感じました。また、水道の作

りが自動式になっており、必要最

低限の水を使用できるようなっ

ていることも工夫がなされている

など感じました。2日目は、グル

ープ討議で就労、グループホーム

などについて話し合いましたが、

グループホームで生活している利

用者が、それぞれ仕事をもち、自

分の部屋をもち、給料をもらい自

分のほしいものを買ったりするこ

とができることを聞き、自閉症者

が、少しの援助は必要ですが、社

会に出て生活していけるというこ

とを今回の討議を通して教えられ

ました。

三気の里では、まだグループホ

ームは開設していませんが、今後

三気の里の園生が、自活能力を養

い、いつかどんな形であれ、社会

に参加できるようになることを希

望し、私たちも日々それに向かっ

て努力していかなければいけない

と思えました。



追悼

田邊 剛政

私が、田中内科クリニックで働き始めた頃。その医院に毎週土曜日の午後になると、院長室でガタガタ音がしたり、誰かが走り回っているようなそんな気配を感じていました。まだ私自身が自閉症と言うものを知らなかった頃のことです。後でお子さん(新一君)が障害児であるということを知りました。その後も院内で顔を合わせることはありませんでした。新一君が中学生の頃だったと思います。腕をケガしてその処置で2階の処置室に一度連れてこられた事があります。初めて見る新一君はお父さんそっくり、そして今と同じがっしりとした体格で白衣を着た私たちを、大きな目でやや緊張ぎみに見回していました。院長(当時は皆院長と呼んでいました)はそんな新一君を父親の優しい顔で見守りながら処置をされていたのを覚えています。

数年後施設を作るために暇を見つけては奔走されてきました。私は、今年四十三才になりました。三気の里で障害者と関わって

十一年目になります。施設長の四十三才は、この三気の里が開所される間近の頃で大変な時期だった事を思うと、同じ年齢になって、障害者への『思い』が人一倍強かったことが想像されます。その『思い』を、しっかりと引き継ぎ、後の人達へも伝えて行く事が残された私達の役目だと思い、努力して行きたいと思えます。

栄養の話

温州みかん



みかん1個に1日に必要なビタミンCの2/3が含まれており、冬場のビタミンC源には最適です。クエン酸の働きで疲労回復にも役立ちます。白い果皮や薄皮には毛細血管を強くするビタミンPや食物繊維も豊富に含まれています。効能としては風邪予防・風邪の初期症状の緩和・美肌保持・ストレス解消・成人病予防・食欲増進の他、せきやたんを鎮める働きがあり、また酔いを醒ましたい時にも有効です。みかんは体を冷ます作用があるので、食べ過ぎに注意。皮のきめが細かく、艶があり、色の濃いものを選ぶといいですね。

最近、寒さが厳しくなって来たので体調を崩しやすいと思えます。食後や間食にみかんを食べて冬場の風邪を撃退しましょう。 堀尾

会長 当山 出呂 兼 中

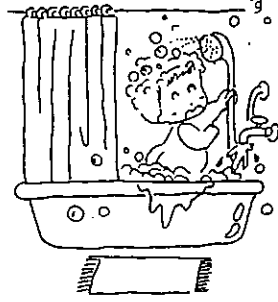
ある日、風邪でお腹の調子が悪くなった洋一くんは、おかゆが苦手らしく、鼻声なのに「もう、治った。普通のご飯にして。」と私に訴えてきました。いつも元気で食堂掃除してくれる洋一くんだけに、ちょっとかわいそうな気がしましたが、「頑張って早く治そうね。」と励ますと食べてくれました。

このところ、冷え込みが厳しく風邪をひく人が増えています。食堂も休業しないよう、体調を整えて頑張りたいと思います。 前田

お風呂大好き 保護者 守屋 貞子

毎回、帰宅途中の高千穂を過ぎた頃から頭を手でトントンして、シャンプー、入浴のサインを出す。「お風呂に入ろうね」「誰と入るの」の問いに後ろの座席から運転

している主人の頭をトントン。時々「お母さんと入ろう」には、イヤのサイン。このやり取りを繰り返しながら家に着きます。ついこの間まで、私と一緒にプール感覚でお風呂に入っていました。三気の里に入所していつの間にか、主人と男同志の入浴に変わり、身体もきれいに洗える様に成りました。タオルに石鹸を塗る程につけ泡一杯にして、足の裏まで丁寧に洗います。シャンプーも一人ですすぎは、風呂の湯を滝の様に30杯位かけて、「もういいよ」の声がかかります。最後にシャワーを思う存分にかけて、大体40分位かけて入浴を楽しみます。他の事では、先々、早目々になるので、お風呂ではのんびり・ゆっくりしています。リラックサ出来るこのひとときを多く与えて下さっています。



療育雑記

これからの三気の里：

高橋 千草

施設長が亡くなられて、三気の里は深い悲しみにくれています。

施設長には二つの顔がありました。三気の里の創設者としての顔と、新ちゃんのお父さんとしての顔です。まだまだやりたいことが、やらなければいけないことが、たくさんあったと思います。これからは利用者の皆さん一人一人、保護者の皆さん一人一人、職員一人一人が、それぞれの役割を果たしているかなければなりません。協力しあって頑張っていきましょう。

三気の里は、親亡き後みんなが安心して暮らせるようにと創られました。十数年経った今でも、保護者の皆さんに、いろいろと療育を手伝ってもらって成り立っています。どうかお願いですから、ストレスを貯めず、無理をせず、疲れたり、きつい時は三気の里を利用して、元気に皆と付き合ってください。安心して暮らせる施設には、良き理解者であり、仲間であり、最高の療育者が必要です。施設長は、『勉強をして下さい。』

『本を読んで下さい。』と、いつも指導員に言っておられました。

三気の里の指導員は、良き理解者であり、仲間であると思いますが、最高となる為には、まだまだ学ぶことがたくさんあると思います。書物を読むだけではなく、一つ一つ体で覚えていくような体験をし、研修を受けて欲しいと思います。

いっぺんにたくさんすることを、あれもこれもとやるのではなく、一つの勉強をじっくりと取り組んでいけば、光りが射し込む様に、どうすれば良いかがわかってくると思います。私達ベテランと呼ばれる職員も、最初はなにもわかりませんでした。手探りで、やってきて、失敗もたくさんしました。失敗しなければ分からないこともありますし、その度に、どうすればよいか皆で話し合っていて、よりベス卜な方向へ急いで方向転換してきただけです。情緒面でも健康面でも、調子が悪いときに、一番きつくて、困っているのはその本人だということを忘れずに、そして、周りにいる人もまた、きついということを理解して、本人に変わって決断したり、決定して下さいます。そうすれば、皆が楽しく過

ごせるのです。今はきつくて、頑張っていれば、笑える時がやってきます。焦らず一歩一歩前に向かって行きましょう。

それから、あと二つ。施設長が職員に言っておられたことがあります。『やめる時に、きちんとした形でやめられる人になって下さい。』と、いうことと、『時間を守る。』と、言うことです。どちらも、社会人としてあたりまえのことですが、あたりまえのことを、あたりまえにするには、努力が必要です。かく言う私も、自分に甘いので、努力が足りません。反省することはあります。しかし、きついことも、嫌なことも、笑顔でやっていければ、楽しみに変わっていきます。何かができたことを自分の喜びとして、安心して、楽しく暮らせるユートピア（理想郷）を実現させていくことが、施設長のなによりの供養となることでしよう。心より御冥福をお祈りいたします。

事務室だより

突然、事務室だよりを今度からたんぼぼに載せるからお願ひしますと言われて、文が苦手な私は何を書いたらいいの？と聞いたら、日常のことでいいからと言われたので、まずは事務室に来る園生のことを書きます。毎日、事務室に来てくれるのが浩一くん・洋一くん・由布子ちゃん・哲ちゃん・信ちゃん・富田さん・やっちゃん・典くん、皆いい子ばかりです。後、いろんなエピソードは次回で書きたいと思います。お楽しみに。

大橋

〈後援会ありがとう〉

西村博己・川口健吾・岩村正義
西村親志・榎木政彦・芳川知洋
高森大輔・上野一憲

※敬称略



作品展示即売会

山口 裕之

去る10月31日(土)、11月1日(日)の二日間で第18回熊本県知的障害者施設作品展示即売会が、熊本県愛護協会主催のもと熊本県農業公園(カントリーパーク)にて開催されました。

両日とも天気にも恵まれ、多くの人達の参加もあって大変にぎやかな展示会となりました。

内容も充実しておりゲームコーナーや特産品コーナー。また、おでんや豚汁等の各施設手作りの食品などたくさんのお店が並びました。また、アトラクションではバナナの叩き売りや猿回し、お隣の白川保育園の楽器演奏等も行われとても盛り上がりました。

私達三気の里からも、木工班で作った木工製品や農耕班のさつま芋、椎茸、園芸班の手作りの椅子等を販売し、たくさんの人に買って頂きました。

保護者の方々には色々のご協力頂き有り難うございました。

また来年のこの時季、作品展示会が行われます。今年来られた方も来られなかった方も是非参加し

てみられてはどうでしょうか。



からいもフェスタブル

岩本 洋子

去る十一月八日(日)に、大津町のHSRでからいもフェスタブルが、開催されました。我が三気の里も参加し、木工班が作ったキールホルダーやお家の置物、農耕班が頑張って育てた、おいしいから芋やシイタケ、園芸班の牛乳パックで作ったかわいいイス、など園生のみんなが心を込めてつくった製品や、野菜を販売しました。

天気にも恵まれ、会場はたくさんの人、人、人。園生の数名も参加し、たいやきやラーメン、フライドポテトやジュースなどを食べたり、かわいいピカチュウのお面を買ったりと、充分に楽しみました。又、本田技研の提供による車の展示、バイクレースなども行われており、皆の目を楽しませてくれました。

ところで、三気の里の製品の売

れ行きは?と言うと、多くの人が立ち止まり、「かわいい」と手にとり買って行かれ、またシイタケは、すぐに完売となりました。今回をきっかけに、もっと大勢の方が、三気の里に関心を持っていただければ、と想います。



新職員紹介
峯 高志

平成10年10月から非常勤職員としてお世話になることになりました。自己紹介と言うことで簡単にプロフィールを書きます。

昭和47年6月26日生まれ。満26歳。蟹座のB型。鮪が何よりの好物(特にヒラメ)。オールデイズソング、スタンダードジャズが好きで、特にビートルズは大ファンです。ギターが少し弾けます。こんな私ですが、何事も前向きに頑張りますのでどうぞ宜しくお願ひします。

バイオリンコンサート

広瀬 美紀

最近まで、暖かいなあと聞いていたのにさすが12月。「冬」到来ですね。皆様はいかがお過ごしでしょうか。



さて、去る10月31日(土)に、安藤先生によるバイオリンコンサートが行われました。安藤さんは生まれつき全盲で、3歳の時よりバイオリンを習い始め、今では全国各地でコンサートを開いているそうです。演奏の間では、自分のお話しをされるのですが、自分の全盲という障害の事を「誰にも真似できない特徴」と言われるなど、そのお話しの方が『前向き』な考え方に基づく話で、そのお話しを聞いてみると、小さな壁にぶつかっては、すぐに立ち止まってしまおう自分が恥ずかしく思えてきました。又、演奏もとても素晴らしいので、目を閉じて聴くと小鳥のさえずりの様な演奏に聴こえるのです。皆様も機会があれば、「色んな発見」が出来るこのコンサートに行かれてみてはいかがでしょうか。

12月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日	備考
26日~1/3まで 冬季帰宅訓練(4日~10日 まで帰園受け入れ期間)	1	2 敬ちゃん(32)・ 創くん・(31)・修ちゃん (32)の誕生日	3 ▼ 健康診断	4	5	6	
7	8	9 園 3班レク	10 文ちゃんの誕生日(33) 園 1班レク	11 修ちゃんの誕生日(27)	12 園 保護者会 園 2班レク	13 園 福祉祭り	
14	15	16 高志くんの誕生日(22) 園 5班レク	17 ▲ 誕生会 園 4班レク	18 / たんぽぽ福集日 ☆ 餅つき大会	19	20 修ちゃんの誕生日(31)	
21	22	23 奏彰くんの誕生日(28)	24 □ クリスマス会	25	26 朝子さんの誕生日(24)	27	
(大 掃 除 週 間) 速く(冬季帰宅)							
28 訓練	29 26日	30 から	31 1/3日	まで) 敬ちゃん・創くん・修ちゃん・文ちゃん・意ちゃん・高志くん・陽ちゃん・奏彰くん・朝子さん誕生日おめでとう!▼3日 健康診断 園12日 保護者会 園13日 福祉祭り ▲17日 誕生会 18日/たんぽぽ福集日・☆餅つき大会 園24日 クリスマス会			

※ 帰宅バスは今月はありません。



ボランテア通信

朝、晩の冷え込みが厳しく、体調を崩しやすい季節となりました。三気の里の冬はつらいものがありますが、園内は皆の熱気が燃えています。風邪で若干名の園生がダウンしましたが、長引く事なく現在は全員、元気に過ごしています。皆さんも体調を崩さず、くれぐれも御注意下さい。

さて、来る12月24日(木)にクリスマス会を行います。園生によるベル演奏の他に多数の催し物を企画しておりますので、よろしくお楽しみください。サリタさんも皆さんをお待ちしています。詳しくはボランテア担当の麻生・満原まで御連絡下さい。

（ボランテアありがとう）

☆ブラッシング指導 前淵 隆子
※敬称略

満原



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぽぽ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会

住所

熊本県菊池郡大津町森54-2

一口 3千円

編集後記

今回は、ちょっと原稿が多かった為、いつもの6ページから8ページの増刊号となりました。

今日こそは、たんぽぽ編集を早く切り上げようと、心に誓うのですが、何せ原稿が多いから…(ほんととは、おもしろくない冗談を言いついで)ちよっぴと遅くなっています。

ああ、今年も残すところあとわずか。来年こそは、もくもくとたんぽぽ編集終わらせるぞーと思えるのですが、思えるのかなあ。

岩本